

Let it Bee!



Bee Forest

未来は私たちの手の中にあります！

地球上の植物の約80%は、ミツバチをはじめとする野生のポリネーター（送粉者）が行う「受粉」によって、種子や果実を作っています。もしポリネーターがいなくなれば、植物は繁殖できず、それを食べる生物にも大きな影響を及ぼし、最終的には食物連鎖が崩壊します。その結果、生物多様性が著しく低下し、生態系全体が機能しなくなってしまうのです。

中でも、花バチはポリネーターとして非常に重要な役割を果たしています。日本には、ニホンミツバチやマルハナバチ、クマバチなど、約400種もの野生の花バチが生息しています。しかし、近年これらの花バチは減少しています。原因としては、自然林の減少、病気、農薬、そして人間による駆除が挙げられます。

ビーフォレスト・クラブでは、「花バチを増やそう、ハチ宿をつくろう！」というスローガンのもと、花バチの保護と回復に取り組んでいます。この活動は、食料供給の維持や自然環境の健全性に大きく貢献しています。

Bee EcoArt

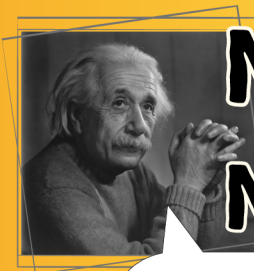


Six Bee Forest Activities

6つのビーフォレスト活動



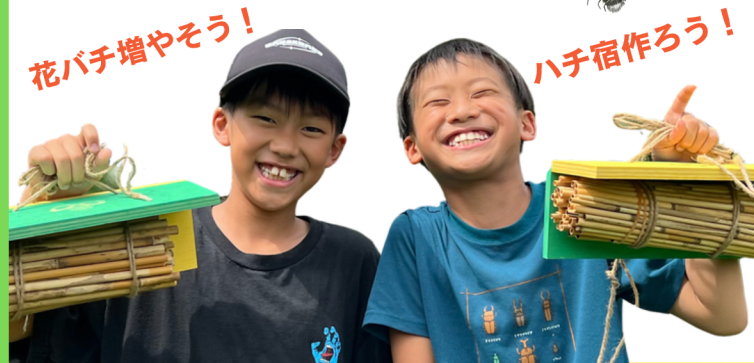
No Bees, No Future !



もし、花バチが消えたら
人類は、4年で減ぶだろう

アルベルト・アインシュタイン博士が残した警告の言葉とされています。なぜ、そのように言ったのでしょうか？その真意を考えてみましょう。

ミツバチたちと地球を救おう！



- 入会案内 : Enrollment
- コラボレーション : Collaboration
- 寄付 : About Donations

詳細・お問い合わせ for inquiries →



「ミツバチ達と森をつくる」NPO法人 ビーフォレスト・クラブ
奈良県奈良市高畑町445-1 電話:0742-31-7755
<https://www.beeforest.jp/>



Bee EcoArt

The Fusion of Nature and Art

Hachi-yado ART
ハチ宿アート

Hachi-yado

ハチ宿アート展
Bee-ecoART august 2023 in Nara

私は、虫はキライです
でも、
昆虫は増やしたいです

茅葺き屋根からハチ宿へ

茅葺き屋根が大きなハチ宿だった！

茅葺き屋根が減ると
花バチ達も減る

ハチ宿に産卵
に来る花バチ

②「ハチ宿」プロジェクト

減少する茅葺き屋根を補うためにハチ宿づくりを広げています。

●ハチ宿にくる花バチは安全

子供から大人まで、誰でも作れるハチ宿です。単独行動の花バチは、おとなしく安全だから、身近な場所でも観察もできます。

21世紀のエコロジー 自然と芸術の融合

① ハチ宿アート展

ハチ宿アート作品のほとんどは廃材を利用して制作されています。庭や農園、学校、森などに設置することで、作品自らが花バチを増やして農作物の受粉や草木の受粉率を高める「生きたアート作品」です。

自然と芸術が融合したハチ宿アート作品は、花バチと植物の関係を気づかせながら、生物多様性の回復や生態系農業に貢献する21世紀のエコアート（Bee-ecoArt）と言えるでしょう！

ハチは敵？ 味方？

いつもニコニコ
ニコリンです！

ハチは怖いって？
皆んな直ぐに駆除するんだ！
本当のこと、知らないからだよ！



⑥「ミツバチ巣箱」プロジェクト 巣箱あげます！



野生の日本ミツバチは、本来、大木の洞などに棲んでいます。ところが洞のある木はほとんどなくなってしまいました。クラブでは、会員が日本ミツバチの棲家を増やすために巣箱設置を行いたい場合、巣箱を助成したり、組み立てや設置、管理方法などをセミナーや研修で支援をしています。知識や経験がなくてもできます。※この活動は、養蜂ではありません。



Build a Hachi-yado



洞のある木の
代わりに

仮設住宅としての
巣箱を設置しています

